

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	帰宅願望の強い利用者家族の要望であるが、門扉の施錠をしている。	開錠に関する課題を明らかにして、解決を図り、門扉開錠を実現する。	利用者の見守りを怠らないようにし、場合によっては付き添い散歩するなどして、帰宅に至らないような支援を徹底する。ご家族と話し合いの機会を持ち、事業所の対応を説明して開錠に対する理解を求める。	6ヶ月
2	35	通報報知の避難訓練をしているが、災害に避難訓練をしていない。	洪水、土砂災害などの自然災害でも安全で迅速に避難出来るようにする。	ハザードマップのもと避難所に指定されているどまんなかたぬまへ避難する訓練を実際に行い、手順を習得すると共に、課題を明らかにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。